

地域需要創造型等起業・創業促進補助金採択者事例

ラブジャパンブランド(株)代表 鈴木 衣里子(すずき えりこ)氏 【海外需要獲得型起業・創業】(長野県)

全国各地の伝統的工芸品産地と連携しながら、伝統的工芸品の情報を発信していくと同時に、匠の技や美しさを活かした高付加価値のオリジナル商品を企画開発し、海外に向けて販売をしていく事業の展開

【事業テーマ】 日本の伝統的工芸品の海外向け商品の販売の展開

【設立日】 平成25年7月1日

【創業場所】 長野県北佐久郡軽井沢町

【創業を志した経緯・きっかけはなんですか？】

2011年経済産業省「クールジャパンを応援する会」への参加をきっかけに、群馬県桐生市の織物工場をはじめ全国の伝統的工芸品産地を訪問し、卓越した技術や独自の美しさ、日本ならではの伝統文化の素晴らしさに触れ、その価値を今こそ世界に発信し素晴らしい日本を再生しなくてはならないと思うと同時に、新たな事業としての可能性を見出し起業を決心しました。

【現時点での事業展望を教えてください！】

海外向けの情報発信と同時に、日本貿易振興機構(JETRO)他の協力により海外販路を開拓していく。クールジャパン施策、2020年東京オリンピックの開催など、種々の状況が今後の事業展開に追い風であると考えています。

【創業補助金活用のために支援を受けた機関】

(認定支援機関) 八十二銀行 軽井沢支店

(支援内容) 軽井沢町内の美術館やホテル等紹介、海外への販売外為取引、資金繰りによる資金調達支援



鈴木衣里子氏



桐生帯地を使用した名刺入れ



ワインケース

左/紬 右/大島紬 下/信州紬